

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	公開通路等整備事業			会計	款	項	目	大	小
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山(都市基盤の整備)	主管課	まちづくり推進課					
施策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備	主管課長	石野 升吾					

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	つくばエクスプレス流山おおたかの森駅公開通路及び駅前広場	意図	つくばエクスプレスで分断されたセンター地区の円滑な歩行者ネットワークの確保
事業内容	つくばエクスプレスにより分断されたセンター地区の歩行者ネットワークを確保するための公開通路の整備及び維持管理			
事業開始から現在までの状況変化	高架下商業施設整備に併せて、つくば方の公開通路を整備した			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式(成果指標の場合)
		公開通路の整備延長	0	0	0	m	
	公開通路の管理延長	18	18	18	m		
指標で表すことができない定性的な成果	駅の北口と東口が公開通路で連絡し、歩行者ネットワークが確保され利便性が向上した				目的に対する現状(客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況) ・定期的な清掃や点検を実施しており利用者からの苦情が寄せられていない。 ・駅利用者の増加と共に通路利用者も増加傾向にあることから、引続き適正な維持管理に努める必要がある		
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		875,609	871,187	855,859			
事業費(b)(円)		444,929	451,967	441,303			
うち一般財源		444,929	451,967	441,303			
職員給与費(c)(円)		430,680	419,220	414,556			
人役・職員(人)		0.06	0.06	0.06			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)(建設又は取得年度のみ記入)							
想定耐用年数(年)(建設又は取得年度のみ記入)							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	流山おおたかの森駅西口広場整備に際し、土地区画整理事業者の事業進捗が悪く広場整備に着手できないことから、事業者と協力して事業の推進を図る。	取り組みの課題	既存の流山おおたかの森駅西口広場の移設が必要であり、利用者の理解、協力が必要となる。
今年度(H26)に実施した取り組み	地権者の協力が得られるよう、施行者と協力し事業の推進を図った。整備に向け施行者や関係機関と協議、調整を行った。	今後の改善計画	流山おおたかの森駅西口広場の整備に関しては、利用者に対して整備の協力をお願い等を広く広報して整備を促進させる。